MID-NETの利活用に関する情報

<利活用者に関する情報>

組	織	名	MSD 株式会社
所	在	地	東京都千代田区九段北 1-13-12 北の丸スクエア
利泪	利活用契約者の職名		代表取締役社長

<利活用の概要>

利活用の区分	製造販売後調査以外の調査(分析用データセット利用あり)
	エレルサ [®] 錠 50mg 及びグラジナ [®] 錠 50mg (EBR+GZR) を含む
調査・研究の名称	C 型慢性肝炎治療薬処方前の B 型肝炎ウイルス感染に関す
	る検査実施状況を確認する記述的研究
	EBR+GZR を含めたインターフェロンフリー直接作用型抗ウ
	イルス薬(IFN-Free DAAs)の重要な特定されたリスクであ
	る、「B 型肝炎ウイルス(HBV)の再活性化」に対するリスク
調査・研究の概要	最小化活動が行われている。
調査・明九の佩安	本研究では、EBR+GZR 及びいずれかの IFN-Free DAAs を開
	始する前に HBV 感染有無が確認されている C 型肝炎患者の
	割合及びその月次傾向をそれぞれ確認し、リスク最小化活
	動の効果について確認を行う。
利活用期間	契約から 30 ヵ月*

*令和2年4月7日に改正新型インフルエンザ等対策特別措置法第32条1項の規定に基づき発出された緊急事態宣言を受け、MID-NETの利活用への影響を鑑み、利活用期間が6ヵ月間延長された。